友好都市「都江堰市」

問い合わせ　企画財政課 ☎㊾２１２５

大竹市は、平成13年4月10日に、中国四川省都江堰市と友好都市提携をしました。地理的に遠い友好都市を身近に感じていただくため、都江堰市が、どのようなところか紹介します。

都市の名称の由来

人口が約60万人の都江堰市は、もとは灌県と呼ばれていました。１９８８年に市へ昇格し、秦漢時代の「都江堰水利施設」にちなんで改名されました。

位　置　四川省の省都「成都市」の西へ約58㎞。市域は、成都平原と龍門山脈にまたがり、西北が高く、東南が低い地形となっています。平野部の最も低い場所が海抜５９２ｍに対して、山岳部の最高地点が海抜４、５８２ｍにも達し、標高差が約４千ｍもあります。

面　積　１、２０８㎢と本市の約15倍。面積の６割以上を山地と丘陵が占めています。

気　候　標高の高い都江堰市ですが、亜熱帯湿潤性気候に属するため、年間平均気温が約15度と温暖な気候です。（本市の年間平均気温は約16度）

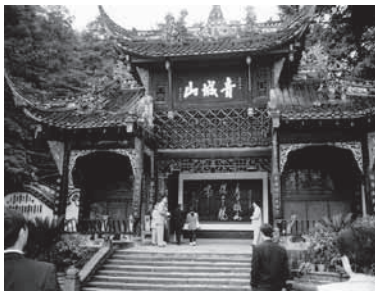
見どころ　都江堰市には、ユネスコの世界文化遺産に登録された巨大な水利施設「都江堰」と道教の聖地「青城山」があり、多くの観光客で賑わっています。

●都江堰

紀元前３世紀に建設された長さ１kmにも及ぶ巨大な堤防です。毎年、氾濫を繰り返していた川に巨大な堤防を築き、川の本流を２つに分散。これにより豪雨などの増水時には、ダムを造らず分水するという手法で、この付近での洪水を防いでいます。また分水したうちの１つは、水源のなかった四川盆地に引き込んでおり、治水と利水を一挙に実現できた施設です。

●青城山

道教の発祥の地の一つで、道教関係の重要な建築物が数多くあります。中国の中でも著名な山で国家重点風景名勝区になっています。またユネスコの世界自然遺産である四川省のジャイアントパンダ保護区を構成する９カ所の風景名勝区の一つです。



おおたけカキ水産まつり
カープ激励 日帰りバスツアー

問い合わせ 市漁業振興対策協議会（くば漁業協同組合内 ☎㊼７０３４）

今年のカキ水産まつりでは、広島東洋カープの久本祐一投手、河内貴哉投手、中村恭平投手が応援に駆けつけ、市民の皆さんにカキや水産物をＰＲし、会場を盛り上げてくれました。

これに感謝し、本年もカープ激励のバスツアーを企画しました。

また、参加者から抽選で試合観戦チケット２席１組を20組の方に、カープ、サンフレッチェ選手のサインジャンパーを３人にプレゼントします。

と　き
４月25日㈯
13時試合開始（阪神タイガース戦）

対　象
市内在住または勤務の方

定　員
１００人（申込順）

参加料
１人 4,000円
昼食、飲み物は各自で準備してください。

申し込み
４月13日㈪までに電話またはファクス（☎㊼３２６１）で、住所・参加者氏名・電話番号・年齢を添えて、市漁業振興対策協議会へ。

※　ツアー当日の詳細は別途通知します。